

平成28年度 議会報告会意見集【総務文教委員会】

1.道の駅

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	益田三隅道路及び道の駅構想の現状はどの様に成っているか。	道の駅のコンセプトや最終候補地案を定める道の駅整備基本構想の7月策定を目指し、道の駅整備検討委員会を中心に協議が行われています。状況報告を受けながら、議会で調査検討を進めています。人を呼び込める特徴ある道の駅になるよう皆様からのご意見も伺いながら議論していきたいと考えています。
2	都茂	道の駅整備事業について地域の振興寄与となっているが、いつ頃出来て、どのような道の駅を目指しているのか、構想を聞きたい。特徴のある道の駅を作る必要がある。道の駅の差別化は難しい。益田の特徴のあるものを作らなくてはならない。大変な事業であるがぜひ進めて頂きたい。	
3	安田	道の駅整備事業の主体は総務文教ではなく、山陰道整備と同様に経済建設委員会ではないか。	
4	安田	道の駅の設置場所について、地域の人の生活を守る必要がある。安田地区にアドバイスを頂きたい。	
5	西益田	道の駅整備事業のイメージはどのようなものか。市民が利用しやすい場所を選定して欲しい。	
6	匹見下	道の駅はいつできるのか？産直市もできるようなので、生産者の意見も聞きながら一体となった取り組みをお願いしたい。	
7	道川	道の駅道川の充実を要望する。耐震補強されておらず2階は使用できない。(美濃地屋敷の修繕等、地元も様々、市に協力している)	

2.人口拡大関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	匹見上	Iターン後3年では自立の状況でない。	人口拡大・定住については本市においても重要な課題であり、総合戦略を策定しUIターン施策やひとづくり、しごとづくりを中心に取り組みを行っています。今回いただいた、様々なご意見を参考として議論していきたいと考えます。
2	匹見上	人口拡大は市内だけでよいのか。	
3	西益田	人口拡大と言うが、具体的にどのような施策が取られているのか。テレビで匹見下地区が紹介され、160万円補助すると聞いた。人口が全国的に減少するとされる中で人口が増える地域は限られる。人口が増える地区にこそ対策が必要ではないか。	
4	二条	ますだ暮らしサポート制度についてボランティア制度は創設されたか。また、サポーターは個人、団体、公民館どのように委嘱されるのか。Iターン者に対して、行政のサポートがない。挨拶ぐらいは出向くべきである。	
5	中西	ひとづくり・しごとづくりは若者対象か。	
6	美濃	人口減少を止めるためには、企業誘致が必要である。仕事がないと若者は益田に帰ってきてはくれない。そのための施策はどうか。	

3.地域交流・中山間地域対策

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	益田	テレビでもやっていたが、地域振興にも雲南市型と邑南町型がある。今、益田市は雲南型に偏ってはいないだろうか。	地域づくりのため各地域が抱えている

2	美濃	山間部とまち部との均衡の取れた発展に向けた施策を。	課題を議会も認識し議論していきたいと考えます。
3	美濃	地域づくりのために、今どうということが中山間地区に求められているかという情報提供をして欲しい。	

4.地域自治組織関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	<議員からの「人づくりで、つろうて子育て推進協議会の状況について」の間掛けに対し> 先日の万葉ウオーラリーやウォーキング大会では「つろうて子育て」と各団体と連携をとり保育所から高校・企業を巻き込んで地域を挙げて行った。いろいろな団体の協力を得て、世代を超えて楽しめる場をつくることができた。	地域自治組織関係については特に多くのご意見をいただきました。地域間の人口の差が大きいこともあり、地域の実情に沿った自治組織の設立が必要であると考えます。昨年12月20日の地区センター長会で地域自治組織の今後の進め方について人口拡大課より説明をいたしました。ステップ5については廃止されました。今後の取り組みについては、現況を確認しながら横のつながりの強化も含め、執行部に働きかけていきます。
2	高津	自治組織立ち上げに対し人口の格差がある。8,000人の地区と300人の地区が同一経費は無理。当地区は5ブロックに分け千人単位で進めている。人口比に添った経費を考えてほしい。また、社会教育課の公民館活動とも深くかかわるので、縦割りではなく横つながりで、両方からの予算組み、補助金は考えられないか。	
3	豊川	地域自治組織について【「消滅する地方」NHKの録音聞く】課題と向き合う必要がある。最終的に目指すものが、お金は出すので自分たちでやれという事では違うのではないか。	
4	豊川	地域自治組織について、地域の全般については難しいのでは。	
5	豊川	ステップ5とは何か。	
6	豊川	地域自治組織について、市としての最終目標は何か。	
7	豊川	今年度豊川の将来を考える準備委員会で3回会議開催したが、地域自治組織が市の目指す人づくり、地域づくりにどうつながるのか見えにくい。議会から、具体的な姿について先が見えるように働きかけてほしい。人口拡大課が毎回出席しているが、担当課だけでなく市として、総合行政としてどのようにしたいのか具体的な姿を見せて欲しい。ハード面だけでなくソフト面、意識改革、ムードづくりを。	
8	豊川	KPI、PDCAについて。	
9	北仙道	地域自治組織について。毎月会議を行っているが、正直、進捗していない。また、地区ごとに足並みがそろっていないこともあり、自分たちが遅れてしまってもあまり危機感を感じないような気持ちにもなっている。今後どうしてゆくのが良いのか。	
10	匹見上	自治組織に関し30年度を目途に進めていく、若者定住をどの様に考えるか、また自然増はどの様に考えるか。	
11	安田	地域自治組織について市の方針が一貫していない。どうして良いかわからない。安田はステップ4に今年進めるが、市の担当者からは早いと言われた。二条地区は先進している、安田も取り組みは変わらない。早いと言われるが理由がわからない。自治組織を作るには、住民全員の総意が必要と言われているが、全員個別面談することはできない。	
12	益田	地域自治組織と公共施設の適正化。整合性をとれるように議論を進めてほしい。	
13	益田	公民館機能は地域に必要不可欠のものである。	
14	益田	地域自治組織について今後の根本的な市の姿勢を固めてほしい。	

15	東仙道	地域自治組織準備委員会でアンケート実施した。交通対策(タクシー利用助成等)が課題になっている。どのような対策を考えていけばよいか。
16	吉田	地域自治組織について吉田は人口14,000人いる。人口の少ない地域と同じようにするのは難しい。
17	吉田	地域自治組織について、条例を作る必要があるのではないか。
18	吉田	自治会の構成は最低世帯数を設けて、集約する必要がある。高齢化、少人数では自治会運営が難しい。
19	吉田	自治組織を議論するときは、自治会内の議論も必要。一括の補助金のみで後がない状況だが、予算が付かないと行政サービスはできないので、条例で対応を定めておくことが必要ではないか。
20	二条	地域自治組織について議会としてのサポート、理解について。
21	種	自治組織の立ち上げについて、市から成果を求められている。人口減少の加速が早い地域ではあるが、種には村づくり推進協議会があり、これを中心に肉付けする形で進めていきたいと思っている。市は、大きい地域とそうでない地区についてどのように議論しているのか。
22	美濃	美濃小廃校に伴う拠点整備について、青年、女性、一堂に会して地域自治組織の立ち上げに向けて話し合いを行っている。学校跡地に建設予定の拠点施設の問題であるが、H29年度に設計、H30年度解体、H31年度建築工事、H32年度供用開始と聞いているが、それに向けて市議会にも協力してもらいたい。柏原のように延び延びになってしまっは困る。
23	二川	市長の二期目に向けて自治組織のことが所信表明に入っていなかった。ステップについては、ステップ4で一旦ストップして、全地区足並みをそろえるという話を聞いているが、どうなのか。
24	二川	今後の地区のことを考えると、ますます高齢化が進むことは明らかであり、地域を守っていくことが出来ないのではないかと危惧している。だからこそ、地域自治組織の立ち上げも急いで来た。しかし行政の方もなかなかステップ5に進もうとしない。私たちはこれからどうすればいいのか。

5.学校再編関係

No.		意見等	現状・委員会での取り組み等
1	二条	学校再編について事前質問に対する回答。	学校再編については、市に保護者や地域の皆様に迅速かつ丁寧な説明を行うよう働きかけていきます。学校再編に伴う覚書については、速やかに履行できるよう執行部に対して要請するとともに、各地区の状況についても確認、議論していきたいと考えます。
2	種	平成19年に小学校は統廃合した。市との協議で学校を地区の拠点づくりの場とすることになっている。予算を付けて欲しい。	
3	二川	小学校の統合が進んでいる。H30年度までに美都町は一つになると聞いているが、進捗はどうか。	
4	道川	合併後、行政が遠くなった。道川小学校の統合に伴う跡地(施設)利用について、しっかり対応してもらいたい。校舎は耐震補強がされていないため使用できないとのことで問題になった。少人数地区でも大切にしてもらいたい。	

6.給食センター関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	吉田	美都学校給食調理場について学校給食は高津からの配送で機能している。改めて美都に調理場を作らなくても良い。その予算があれば、教室に冷暖房を設置して、子供が安心して勉強出来る環境整備をお願いする。	美都調理場については、すでに完成し平成29年1月から供用開始しています。市民の方への報告については議論していきます。

7.その他教育委員会関係

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	高津小学校はプールも悪いが、トイレが劣悪な状況にある。ぜひ環境整備を。	学校の老朽化など環境整備については特に子どもの安全に関わる重要な問題と考えます。中西地区の方には、昨年12月27日教育委員会が地元説明会を実施しています。議会としても現場を見に行き、必要な修繕については働きかけていきたいと思います。
2	匹見上	子供の学習会等を匹見/美都地域でも開催して欲しい。	
3	安田	地域を担っていく人づくりについて生まれ育った地域に帰りたい教育・人づくりをしていく必要がある。学校の先生の余裕がなくなって、子供に勉強を教えることが主となって、地域との関わりが弱くなっている。例としては、地域の人との挨拶もされない傾向にある。教育の立場にある人は、地域を担っていく人づくりをすることが大切ではないか。	
4	西益田	西益田地区は災害に弱い地域でもあるが、スーパー、学校、病院等があり発展性のある地域でもある。活力のある西益田地区になるよう尽力して欲しい。	
5	益田	東中の通学路について(事前通告通り)地元地区から「避難路として不都合である」という旨の意見書を提出している。	
6	吉田	吉田小学校・南小学校の通学路の点検・整備について①通学路点検後の対策について。	
7	中西	平成23年に市議会では請願採択いただいている、中西小学校校舎及び中西中学校屋内運動場建設について。運動場はとりかかっているが、小学校校舎は取りかかっていないが、議会でも取り組んでほしい。	
8	中西	学校の老朽化がひどいので、早急に建て替えをおこなってほしい。PTAとして子供の安全第一なので、対応を早急におこなってほしい。	
9	真砂	小学校の避難階段が工事用の足場を使った仮設のままになっているが、今後のためにもどうにかできないのか。	
10	真砂	真砂の小中学校の整備計画の中で、耐震化・体育館のステージ改修等の具体的に対応可能な時期を提示して欲しい。	
11	美濃	学校教育について。自分の言葉でふるさとを語れる子どもを育てる。故郷に誇りを持てる。そのため教育がなされているのか。	
12	美濃	中西小学校の耐震化はどうなっているか。	
13	二川	中学校の校区であるが、部活等の理由で越境してしまい、美都から子供が出て行ってしまふ。対策は出来ないか。	

8.その他要望等

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	豊川	益田市公共施設管理計画のPFIとPPPとは。	<p>いただいたご見を参考とさせていただきます。なお、公共施設の見直しについては、公共施設総合管理計画が作成され、今後30年間で30%削減の目標とする基本方針が示されました。議会としては、市民の方の意見を参考にしながら議論していきたいと思っております。</p>
2	豊川	雪舟パスポートを使って施設を利用したことがあるか。非常に利用者が少ない。議員も月に1回ぐらい行ってほしい。	
3	豊川	縦割を超えた事業支援とは。	
4	匹見上	縄文の村構想の中、遺跡・民具の展示館開設等観光面も含め合併当時の約束を実現してほしい。	
5	安田	益田市の財政状況について財政状況のマスコミの報道では改善されていないのは益田市だけであった。いいのか、悪いのか、今後どうなのか、市民に分かりやすく説明頂きたい。	
6	西益田	公民館に関する請願書が採択されたが、その後そのことがどのように執行部へ伝わっていくのか。	
7	西益田	INAKAライドはどういった位置づけなのか。	
8	西益田	益田市公共施設管理計画で益田地区振興センターも該当するのか。	
9	益田	益田公民館は地域自治組織の拠点施設としては、老朽化等により十分とは言えない施設となっているが、更新について考えてもらいたい。	
10	益田	歴史を生かした街づくりについて中須の東原遺跡のほうに目が行き過ぎて、益田地区の三宅御土居跡が忘れられているのではないかと。市の方針を教えてください。	
11	益田	公共施設の30%削減について自分は益田児童館長であるが、突然に今後の在り方について聞き取り調査があった。地区の状況をしっかりと考えた上で、地域の取り組みに必要な施設があるということ念頭においた方針を出してほしい。	
12	益田	差別解消法に関して公民館等の公共施設のトイレさえも、障がい者対応になっていない。事業を行っても参加者が制限される。公民館を改良するのが無理ならば、現在空き家になっている島田家を活用できるようにするとか、色々に対応は出来るのではないかと。	
13	益田	歴史を活かしたまちづくりに関連して雪舟庭園をもっとアピールして欲しい。積極的な情報発信を	
14	益田	三宅御土居跡の土塁の高さは日本一。	
15	益田	益田地区の歴史ある町並みを、空き店舗を活かせるような事業を行ってはどうか	
16	東仙道	高齢による自動車運転免許証返納に伴う助成制度を作ってもらいたい。	
17	吉田	ひとまるビジョンの普及率について8,000戸配線されていないと聞いている。特に集合住宅の加入率が低い。今後の維持費対策も必要となる、そのことも考慮して事業を進めること。	
18	吉田	空港マラソンの放映についてゴール地点でのインタビュー放映があるが、その為にゴールしてくる人の顔が見えない。顔が見えるようにお願いします。	
19	二条	指定管理制度について単独指定が大部分の様に見受けられる。指定管理の時期になると書類提出のみで現地調査はない。議会としてチェックはどうしているのか。	
20	中西	若者も遊ぶところがないと帰ってこない。リクレーションの場も必要ではないか。	

21	種	種地区ではチャレンジロードレースを行っている。オリンピック・パラリンピックの自転車競技のキャンプ地を目指すのであれば、チャレンジロードレースに市がもっと協力し、バックアップすることが必要ではないか。そのことがキャンプ地誘致につながるのではないか。
22	匹見下	オリンピック受け入れについて、益田市だけの受け入れは難しいのではないか？他市町村と組んではどうか
23	匹見下	公共施設見直しについて、費用対効果のみで判断されると山間地は厳しい。臨機応変に対応して戴きたい。
24	匹見下	指定管理を受ける事業所がない場合や費用対効果のみで施設がなくなってしまうと地区は困る。最終的にどのようなようになるか、詳細にわたり検討が必要ではないか。
25	真砂	市長と語り合う会が2年も無い、地域の実情を知る為是非来て欲しい。
26	美濃	オリンピックに関して益田は宿泊施設が足りないと聞く。誘致に問題はないのだろうか。
27	美濃	誘致に伴い道路を新設するための補助が出るといったことがあるのか。
28	美濃	地震や水害等の災害時の危機管理について。非常食等の備蓄状況はどうなっているのか。
29	美濃	老人を呼び込む施策を考えてはどうか。大きい老人ホームを作ってはどうか。
30	二川	職員の質をしっかりとて欲しい。
31	二川	職員がしっかりと地域に足を運び、地域の課題を聞いてくれる体制を作してほしい。
32	二川	交通対策について地区内輸送においては、自治会輸送において対応がなされているが、地区外輸送においても施策を。
33	二川	自治会輸送用の車両も老朽化してきている。他の地区でも同じように車両が必要となれば、修理更新費用が市の財政を圧迫するのではないか。
34	道川	市有財産(施設)の管理について要望 旧診療所前の倉庫の整理、撤去を。
35	道川	旧小学校体育館内の物品整理を。(美濃地家、食器、家財等及び民具等)
36	道川	旧農業試験場地内の立木の伐採、処分を。
37	道川	自転車競技関連か、坂道を猛スピードで車に付いて走っている自転車を見受ける。安全対策をしっかりともらいたい。

平成28年度 議会報告会意見集【福祉環境委員会】

1.医療

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	都茂	診療所ができていい先生がおられるが、高齢者の患者さんが多く診察時間は短くても世間話が長くて待ち時間が長い。なんとかならないか。	医療問題(特に医師確保)については、市の医療対策室や益田の医療を守る市民の会と連携をして取り組みを継続します。
2	都茂	在宅医療で家族だけに負担がいかないように医師確保というのは非常に大きな問題だと思う。益田の医療を守る市民の会、行政、議員、市民が一緒になって益田市は先進的な取り組みを行い、全国からも注目される良い方向に向かっている。これからも続けて欲しい。このことをPRしていくことは益田の人口が増える一つの手ではないか。	
3	匹見上	訪問看護が必要とされているが医師不足により困難な状況である。人材確保ができる体制づくりが大事だと思う。	
4	東仙道	人工透析の通院に対して援助(金銭面や交通確保)してもらいたい。また緊急時には1週間程度の入院ができないか。	
5	小野	当地域の無医の現況をどう捉えるか。家族が病院で点滴治療を受けていたが、その後転院となり容態の変化があった。その時在宅で点滴治療が可能ならと感じたが、在宅医療のためにも地元で医師がいてほしい。	
6	種	休日に病院に行ったが、MRIの検査技師が不在で、CT検査のみの検査になり、後日MRI検査を受けたところ、脳梗塞であることが判明した事例がある。医師の確保も大切であるが、検査技師の人数を増やすことにも力を入れてほしい。	

2.生活福祉

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	北仙道	年金生活者よりも生活保護受給者の方が、余裕のある生活をしている気がするが。生活保護の支給基準はどうなっているのか。	「障害者差別解消法」が施行されました。障がいを持つ方が不自由と感じることを取り除かなくてはならないという、共通認識を持つことが重要だと考えます。いただいたご意見を参考に、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる益田市となるよう、議会としても取り組んでまいります。
2	北仙道	生活保護受給者の生活状況把握をしているのか。	
3	匹見上	障害者差別解消法について、行政や民間の事業者が負担にならないように進める必要があると書いてあるがどう言った事か。	
4	西益田	養護学校周辺周辺300メートル福祉ゾーンと言うが、福祉ゾーンの考え方、今後の方向性は。	
5	真砂	市の発行する文書で“障がい者”表示は漢字の害でなくひらがなの“がい”で行って欲しい。「障害者差別法」とはどう言った事か、市としても市民への啓発活動をしてほしい。	

3.高齢者福祉

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	豊川	介護保険の事業計画「えっとまめなプラン」具体的な内容はなにか。	
2	豊川	「えっとまめなプラン」について。認定についてはどのようになっているか。	

3	豊川	日常生活圏域に地域包括センターを設置というのは、今は一カ所だが増えるということか。具体的にはどうということか。豊川はどのようになるのか。	介護保険の事業計画「えっとまめなプラン」については介護と医療の問題を国、県、市とそれぞれが役割に応じて計画を作っています。 住みなれた地域で安心して生活し続けられるような地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みとなるよう委員会で審査していきます。
4	都茂	在宅介護をするには家族のケアも必要である。地域で意見交換をする場、ネットワーク化が必要ではないか。	
5	小野	老人クラブへの補助金が2%カットされているが、解決策があるのか。また、今後の対応はいかがか。事業計画が掲載されている冊子は不要と考える。老人にわかり易いメリットある行政、未来の見える施策を願う。	
6	匹見下	地域包括ケアシステムについて。社会資源やボランティアの少ない地域にとっては、不公平感が生まれそうなので平等なサービスが受けられることが必要であり、地域の観点を重視した取り組みをおこなってほしい。	
7	真砂	真砂に住んでいる者は、美都地域包括支援センターが近い。圏域だと中部になり、中部の地域包括支援センターが担当となるが、相談等担当の包括支援センターではなく美都地域包括支援センターを利用することができるか。地域の実情を聞きながらしっかりと協議し利用者の利便性を優先に実行してほしい。	

4.子育て支援

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	西益田	知り合いの夫婦、子ども4人の家族が六日市へ転居した。その理由は、保育料や子どもの医療費、給食費等が無料であるからだそうだ。近隣の市町村と比べて子育て施策が遅れているのではないか。	子育て支援については多子世帯世帯は国から臨時金が支給されるほか、3人目以降は保育料の無料化などの支援をしています。子ども子育て支援事業が、スムーズに推進され強化されるよう協力及びチェックしていきます。
2	二川	多子世帯に特典を。	

5.その他

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	安田	婚活応援事業について今秋 市主催の婚活イベントが計画されているが、多くの人の集まる場ではなく静かな場所での婚活事業を進めた方がよい。	いただいたご見を参考とさせていただきます。
2	安田	婚活事業について業者としてどこの企業にどんな人がいるかなど企業同士で情報を共有すれば、そこの交流会の開催等もできる。	
3	吉田	廃棄物減量推進委員について。推進委員(現在の協力員)の意見交換の場を再開したらどうか。広報での一方通行では、内容が理解できない。ゴミ問題は大きな課題であるので、会議の開催が必要と考える。	
4	美濃	婚活事業について、活動内容及び実績は。	

平成28年度 議会報告会意見集【経済建設委員会】

1.農業

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	種	米価が今年も高くなかった。農業の後継者が育つような施策ができないか。	農業は後継者不足や米価の下落と いったことが大きな問題となっ ています。その対策として、市ではUターン 者や新規就農者への支援などを 行い、担い手の育成・確保を進 めています。議会でもさらなる フォローについて、執行部に働 きかけていきます。
2	匹見上	わさび栽培で病害虫に対し農薬は 欠かせない中、わさびだけで食 べていくのは大変。補助金に縛 られ、他の仕事もできない。U・ Iターンの若者は金銭的にも大 変で、道具にも苦労しているの で、もっとフォローすべきだと思 う。	
3	匹見上	わさび田へ他人所有の隣接地か らの倒木等の被害を受けている 。また関連道の荒廃修復はど うか。	

2.観光

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	山陰道の開通、観光客の誘致と 言っているが、市内観光地にお いては大型バスの駐車場等が整 備されていない。	益田市へ観光客誘致のための交 通整備も含め、宿泊・看板・施 設改修など取り巻く環境を包 括したものを、意見を参考に 検討して参ります。
2	匹見上	匹見の花火大会の財源は。	
3	美濃	観光振興策についてご当地タク シーの育成をしてほしい。観 光客から、タクシーに益田市の 名所等の観光情報を訪ねても 答えてもらえないという話を 聞く。観光ボランティアの方々 もいるが、事前に予約が必要 となる。	

3.ファクトリー・企業誘致・産業振興

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	小野	市の財政が厳しい中、人口拡大 が重要であり、それには企業 誘致が一番と考える。企業誘 致に関して市及び市議はど ういう対応をしているのか。 動きが見えてこない。	企業誘致については山陰道が 整備され、ファクトリーパーク へのアクセスがよくなれば良 い影響があると思われます。 人口拡大に繋がる企業誘致 への取り組みが、今後さらに 強化されるよう議論していき ます。
2	中西	少子高齢化の益田市だが、人 口拡大計画はアドバルーンだ け挙げて結果がでていない。 働く場所がない。誘致実績が みえてこない。努力が足らな いのではないか。	
3	中西	現在、工業団地分譲地43区画 のうち、9区画に企業を誘致 しているが、誘致が進まない 原因は何か。また、残区画に ついて、防災などへの有効活 用の検討ができるのではない か。工業団地としての規制な どを解いてでも、人口拡大に 資する雇用確保の場としての 活用をしてはどうか提言す る。	
4	中西	企業誘致に関して商工会議所 と連携し、益田市出身者など の情報共有をおこない取り組 んでほしい。益田市出身者と の関係を上手く利用して企業 誘致をすべきだと思う。	

4.山林利用

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	匹見のバイオマスボイラーの報告があるが、高津川の中の樹木の伐採後の後始末が大変で、必要なら民間でとってくれと国交省も言っている。バイオマス用に搬出すると、材木が少なくなつてすむし、川の環境にも良いのではないか。	議会としても高知県土佐の森方式を視察したことがあります。木質バイオマスについては、現状は匹見地区のみが実施しており登録者も増えてきています。現在市では、森林資源活用事業に取り組んでおり、Uターン者のみでなく、チェンソーの安全技術研修を受講した益田市民であれば、木の駅の登録者になることができます。議会としても、先進事例等を参考にして取り組みを協議してまいります。
2	豊川	木質バイオマスに利用する木材供給をしたいがどうか。市内でも間伐するので対応願います。	
3	豊川	木質バイオマス利用については、以前、話しがあった土佐の森方式と関連があるか。	
4	匹見上	森の守り人事業について、U・ターン者だけでなく地域住民のことも考えてほしい。	
5	東仙道	山の木が皆伐されていたところがある。降雨後の川の濁りがひどいように思うがどうか。災害も懸念。	
6	中西	議会報告会資料の産業経済部の取り組みが2項目と少ないようだがどうだろうか。森の守り人事業について、地域おこし協力隊の活動期間終了後の定住についてまで考えているのか。森の守り人などの定住は考えているのか。	
7	真砂	自伐集積した木材を真砂から匹見へ搬送すると採算が採れない、(匹見には2トン用の計量器しかない)真砂に集積場を作りリサイクルプラザに有る計量器を利用し大型で運ぶことは出来ないか。	

5.市道・県道・国道関係

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	北仙道	道路の管理について。道路沿いに3.8から4メートルの高所にある枝について対処してほしいところがある。市や県はどこまでやってくれるのか。	市道整備については限られた予算の中で総合的に判断し、緊急性も考慮しながら年次的に整備していくよう執行部にも働きかけていきます。
2	匹見上	県道益田澄川線秋冷地区の通行止め区間の早期善処を。	
3	吉田	吉田小学校・南小学校の通学路の点検・整備について②羽柴事務所の交差点が大変狭く危険である。対策をお願いする。	
4	吉田	山陰道益田・萩間について。小浜・田万川間のルートは決まっているか。	
5	匹見下	国道488号線について、改良は進んでいるが今だ狭いところや危険な箇所がある。グリーンライン90の実現に向け早期全面開通を目指す配慮をお願いしたい。	
6	匹見下	町内の市道・県道共に道路の白線が消えていて夜間や降雨時には大変見難く走行に危険である。早急に対応をお願いしたい。	
7	匹見下	旧国道で現市道であるバス路線での落石が頻繁に起きている。地区センターには要望書を提出しているが、まったく返事がない。早急に対応をお願いする。	
8	真砂	久々茂・柿原線の引き続きの工事を進めてほしい。緊急時の車両通行が大変である。	
9	真砂	先般の県道トンネルの開通は大変喜んでいる。しかし冬場は、秋冷地区が通れない状況で、迂回路利用は時間ロスが多い、市内へ出る場合匹見の人の利便性も考えて欲しい。(県へ具体的な開通目途等の青写真・資料の提出を要望した)	
10	真砂	市道下波田馬谷線の舗装補修をして欲しい。また、市道柿原久々茂線の改修を含め活用が出来るように進めて欲しい。	

11	真砂	日晩山登山道(県の自然観察路に為っていると思う)の管理を善処して欲しい。道には倒木が多い、奥には桧木の生えた市有林もある。
----	----	---

6.公営住宅関係

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	匹見上	空き家バンク・民間住宅の家賃が高いのでは。	適切な管理が行なわれず老朽化して、防災、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす空家等が年々増えていることは把握しています。現在、建設部建築課が担当窓口となり、益田市空家等対策推進(庁内)委員会を設置し、空家相談等に対する連絡調整及び空家等対策計画策定に向けた実態調査ができるよう、対応を検討しています。議会としても議論していきます。
2	益田	空き家対策について市として早く対策を講じてほしい。老朽化して危険、衛生的に問題がある家屋がある。市に対応を願いでも、機動管理課に行けと言われてたり、環境衛生課に行けと言われてたりとタライ回しにされる。	
3	中西	空き家対策に取り組んでいるが、現状何件くらいの登録があるか。	
4	真砂	各地の市営住宅の近辺は雑草が多く放置してある、入居者もいない、家賃を下げる等の考えは。	
5	真砂	市営住宅への若者定住を図る対策は無いが、また居住者は生活保護世帯が多い気がする。自治会不加入等自治会組織として困った事も有った。	
6	二川	公営住宅について。収入が上がると家賃が上がるといいう仕組みのせいで、収入が上がった入居者が中心部に移っていき空室が増えている。条例等で、この仕組みを変えることが出来ないか。	

7.下水道関係

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	吉田	下水道の整備について益田川の水質に取り組んでいるが、下水道が整備されれば改善する。具体的計画はどうか。	合併浄化槽設置には、補助を出しています。下水道事業については、年次計画に沿って順次整備しており、市街地の65%は公共下水にする予定です。普及率の向上に向けて、今後も協議してまいります。
2	吉田	市役所前から駅前合銀間の下水路について大雨が降った時、下水が増水して浸水する。昨年2回あった。その為のポンプを設置されているが、浸水対策をお願いする。日常的に汚泥の処分が必要。	

8.排水路関係

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	小野	豪雨による浸水が多発し山陰本線の決壊の恐れも、何らかの対応を。	地元議員との協議・今後の対応・現地立会を含め日程調整を行い進めています。

9.その他

	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	都茂	奥匹見峡付近の分収造林地は、無理な造林をしており大きくなった木が岩から滑り落ち、災害現場のようになっている。匹見の山が注目されているが、実際の山の状況は大変なことになっている。山が迫って来ている状況を考えてほしい。	

2	吉田	セイタカアワダチソウの除草についてアレルギーの元である。除草してもらいたい。	除草など環境整備については地区から様々なご意見をいただいております。いただいたご意見をもとに必要な整備を行うよう執行部にも伝えます。
3	小野	クラインガルテンはどうなったか。	
4	小野	海水の護岸越波が屋根に到達する事も多くなった、市の管理個所の安全整備対策はいかがか。	
5	匹見下	ヘリポート用地があるが、草が生え景観も良くない。地区の活動として取り組むこともできるので除草・美化をふくめ許可戴きたい。(環境美化)	
6	道川	風力発電設備について、浜田市金城地内に建設されるらしいが、異音(電磁波)などの影響はどのようなものがあるのだろうか。わかれば教えてもらいたい。	
7	道川	水力発電、バイオマス発電の計画があるように聞いた。詳細が分かれば教えてもらいたい。	

平成28年度 議会報告会意見集【総合戦略調査特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	鎌手	総合戦略のKPIとはなにか。	総合戦略の主要事業について議会特別委員会で検証をしています。総合戦略の市における位置づけや、事業効果を計る指標についても議論しています。
2	安田	総合戦略調査特別委員会について市内の、働き手の確保が大変難しい。「まち・ひと・しごと創生 益田市総合戦略」とあるが、戦略とはなにか、どのように調査されているか。意味のない戦略ではないか、本当に効果があるのか、上滑り戦略の様子がある。しっかり調査をお願いします。	

平成28年度 議会報告会意見集【鳥獣被害対策推進特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	イノシシや外来種の目撃が多くなっている。	市全体で鳥獣の被害が増え多様化し、保護管理計画や事業のあり方が変わってきました。今までは駆除の考え方でしたが管理するという中で対策として、生活空間と生息区域を分ける形を作っていく取り組みの方向に進んでいます。連合自治会長会からの要望でも鳥獣対策のためのマンパワーが足りないとあり、議会としても緊急性の高い切実な問題として認識しています。益田市議会として、12月16日付けで県に対し「有害鳥獣対策の強化を求める意見書」を提出しています。今後も対策強化の議論を一層進めます。
2	鎌手	鳥獣対策について、(特にイノシシ対策)駆除と防除の二つの方式をどういう仕組みでやっていくのかを、特別委員会で検討してほしい。	
3	鎌手	鳥獣対策について、狩猟研修など行って欲しい。	
4	鎌手	鳥獣対策についての捕獲マニュアルが益田市にはないので作ってほしい。	
5	都茂	イノシシ対策として一個人の周辺でなく、集落全体を柵で囲うことはできないか。	
6	都茂	イノシシ、クマが出没するので非常に困っている。捕獲したクマを別の山に放していることを聞いているが、住む人間としては怖い。人口減少に拍車がかかる。行政は動いて頂きたい。	
7	北仙道	有害鳥獣対策について、毎年意見をだしているが解決策をいただいていない。とりわけ熊対策について実効的な対策がなされていないのではないかな。	
8	西益田	9月議会で採択された請願第10条の「有害鳥獣対策の推進を求める意見書の提出について」はどのような内容か。	
9	西益田	鳥獣対策に対する今後の取り組みは。	
10	東仙道	鳥獣対策について、資材費上限5万円は少ない。被害状況等を見て相応の補助を。	
11	小野	有害鳥獣のイノシシ被害が有る、電牧柵も超えて侵入の場合があり管理も大変。良い対策は無いかな。ジビエに対する考え方は。	
12	二条	外来生物、クマ・イノシシ・サル対策について。	
13	二条	猟友会はボランティアで地域を毎日のように巡回している。猟友会のパトロール隊に対する助成金の拡充をお願いする。	
14	二条	クマの出没は高齢者にとっては大変な課題である。鳥根県知事の判断により度々出没するクマの除去の話は聞いたが、場所が変わって出没すれば、クマが仮に同一のものでもその度々の判断になるのか。	
15	二条	高齢化で猟手が少なくなっている。費用面を含め資格が取りやすいようにして頂きたい。	
16	二条	高齢化で鳥獣被害について自己防衛しようにも手間がない。力を入れて頂きたい。	
17	二条	すぐ隣は山口県で、鳥獣対策を実施する時には、連携した行動をお願いする。	
18	二条	有害駆除の箱ワナは補助となっているが、イノシシの捕獲は免許が必要である。自分の土地の設置には試験ではなく講習だけで出来るようにならないか。	
19	匹見下	鳥獣対策実施隊とはどのようなものか	
20	匹見下	高齢化で猟師がいなくなった現状では、対応できないし、本業での取り組みでないと生活ができない。提案として、市職員による鉄砲隊など組織して専従での取り組みとしたらいいかがか。他市ではすでに取り組んでいるところもある。高齢化した地域では自治組織の取り組みも難しくなってきた現状も考えてほしい。	
21	匹見下	地域協力応援隊員でも取り組んでほしい。サルなどの対応が地元民だけでは対処できない状況である。全地区民での取り組みが必要な時期がきている。	

平成28年度 議会報告会意見集【萩・石見空港対策特別委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	空港マラソンコースに景観を損なう建築物が有る。景観安全面をどの様に考えるか。	萩・石見空港に係る負担金は、東京二便化対策特別事業の負担金や萩・石見空港利用拡大支援事業負担金があり、特別委員会を中心に注視しております。空港対策については高齢者も利用しやすい商品開発も含め、利用促進に繋がる検討をしていきます。
2	北仙道	空港対策に関して。シルバー世代への割引キャンペーンが打ち出されているが、高齢者の気持ちが考えられていない。地方に住む高齢者にとって東京への旅行は不安が多い。もっと親切丁寧な商品を考えてほしい。	
3	西益田	萩・石見空港に係る補助の金額は。	
4	西益田	東京線2便化に対する議員それぞれの意見を聞きたい。	
5	西益田	多額の負担をすることに対してもっと考えて欲しい。	
6	小野	人口拡大の一方法として、空港利用に於いて自衛隊の誘致などはどうか。	
7	中西	市原地区は、空港ができてから水害浸水地域になった。原因は、南田川から白上川への流出がうまくできてないこと。持石側と市原側への流出量に違いがあると聞いている。県や国に要望はおこなっているが、議会としても取り組んでほしい	

平成28年度 議会報告会意見集【議会運営委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	議会の一般質問は同じ内容が多いが、調査していろいろな質問をお願いしたい。また、模擬議会の再開は考えないか。	一般質問については、会派内では調整していますが、他会派とは調整していません。模擬議会については、平成29年年1月に実施しました。今後も続けていきたいと思っています。いただきましたご提案・ご意見につきましては、今後議会運営の中で参考にさせていただきます。
2	吉田	行政視察に行つての成果を示すように検討願う。	
3	東仙道	議員の視察について、具体の成果が上がっているか。議会も経費節減を考えるべきではないか。	

平成28年度 議会報告会意見集【広報広聴委員会】

No.	地区	意見等	現状・委員会での取り組み等
1	高津	議会報告会は何月議会の報告か。	<p>議会報告会については、毎年見直しを行いながら6回目となりました。以前は資料が多く報告が主でしたが、今回からは「議会のしくみ」の説明や各委員会からのトピックのみとしたことにより、地区方からより多くのご意見をいただきました。</p> <p>政務活動費については、益田市では領収書と報告書をホームページで報告しています。</p> <p>様々なご提案・ご御意見につきましては、今後委員会の中で参考、活用したいと考えます。</p>
2	高津	益田市議会の政務活動費の状況は。	
3	鎌手	市や議会への要望の方法は、請願と陳情の二つか。	
4	高津	議会の一般質問は同じ内容が多いが、調査していろいろな質問をお願いしたい。また、模擬議会の再開は考えないか。	
5	豊川	政務活動費について、いくらか。また、どのくらい使うのか。	
6	北仙道	議会報告会は、市民の発言の場である。毎議会後にやってはどうか。	
7	匹見上	今回の回答はいつ頃聞けるのか。	
8	東仙道	各委員会の中で検討された方針に対して、この東仙道地区はどう絡んで行くのか、正直見えない。この地区の位置付けや期待されていることは何か知りたい。	
9	吉田	議会報告会の参加人数について参加が少ない。自治会長は出向いて意見交換をすること。	
10	吉田	今日の資料で各委員会報告資料一覧について、記載されている数字が分からない。例えば、医師が足りないとあるが何人必要で何人足りないか、今後どうするのかなど。	
11	吉田	政務活動費は前期・後期に分けた方が良い。年に1回政務活動費の公表をお願いする。	
12	吉田	ひとまるビジョンでの議会放映について。カメラを意識した発言姿勢をしてほしい。ペーパーに目を向けて顔が見えない。	
13	小野	益田市議会に於ける政務活動費の透明性は。コンプライアンスを持った対応を願う。	
14	二条	政務活動費について領収書の取り扱いはどうなっているか。	
15	中西	本日の回答を後日文書でいただきたい。	
16	種	議会報告会のあり方を見直してはどうか。市民が参加してみたいと思う運営を考えてはどうか。	
17	種	政務活動費はいくらか。	
18	道川	参加者が少ないことの分析を。	